

第3～4回 聴覚障害者教養講座



「特殊詐欺の実態と対策」9月29日(日)

講師 長野中央警察署生活安全課防犯指導係 白鳥さん

講師は自称(?)「若くてイケメン」な警察のおにいさん、白鳥さん。ときには詐欺被害にあったお爺さんになりきって、決して騙されないように注意を呼びかけました。

関東では「手話ができる警察官」だと偽った男がろう者宅を訪問する事例があったそうです。幸い、警察手帳が日式だったので騙されずに済んだとのこと。気をつけましょう！

怪しいハガキ...

- ・「訴訟最終告知」などと書いて驚かせる
- ・何の料金等のことか、具体的なことが書かれていない
- ・「取り下げ最終期日」が当日や翌日

怪しいメール...

- ・「お話しできる相手を探しています」
- ・「貴殿が当選しました。〇億振込みます。」
- ・「有料動画サイトの料金が未払いです。本日に振込を。」

怪しい訪問...

- ・警察官や弁護士だと偽って訪問
- ・「あなたのキャッシュカードは不正に使われた。カードを預かるので暗証番号を教えてください。」

- ◆心当たりがないハガキや通知、知らない相手からのメールには返信しない！
- ◆カードは絶対に他人に渡さない！暗証番号は教えない！
- ◆この人怪しい!?と思ったら身分証を確認！

「簡単にできる中華料理」12月1日(日)

講師 長野友の会より 西村さん・柿崎さん・佐藤さん

3グループに分かれて、それぞれが「餃子」「ほうれん草の中華酢」「肉味噌のせ中華スープ」の3品を作りました。今回は試しに男性だけのグループを作りましたが……。意外にもみんな手際よく、スムーズに作り進められたようでした。

餃子のあん作りのポイント！

餃子に入れるキャベツの切り方は粗みじんでOK！切ったところに塩を入れ、軽く混ぜて置く。(揉まないでね) 水分が出てきたら布巾に入れてよく絞る。

ひき肉やしょうが、調味料は先に混ぜて練り合わせ、キャベツは最後に！

焼き方のポイント！

下に焼き色がついたら蒸し焼きに。入れるのは熱湯を！
 6～7分蒸し焼きにして水分がなくなったら、鍋淵からゴマ油少々を回し入れてパリッと仕上げよう♪

餃子の材料

- 餃子の皮(24～25枚)
- キャベツ 300g 塩 小さじ1弱
- ネギ 1/3本 しょうが1片
- 豚ひき肉 100g
- 酒 小さじ2 醤油 大さじ1/2
- 塩 小さじ1/3 コショウ 少々
- ゴマ油 小さじ1
- オイスターソース 小さじ1
- 鶏ガラスープの素 (少々溶いて大さじ1)



～防災特集～



2019年は新しい年号「令和」に変わった節目の年でした。しかし、最も記憶に残ったのは10月12日(土)に長野県下を襲った台風19号でしょう。長野市では篠ノ井、松代、長沼、豊野で特に被害が大きく、聞こえない仲間も被災しました。災害はこれで終わりではありません。またいつか必ず起こることを覚悟して、災害に備えましょう。

聴覚障害者福祉推進委員会では、災害時の情報獲得手段や、避難時の行動について話し合いました。

【主な情報獲得手段とその特徴】※委員会で話した内容の抜粋です

手段	良い点	問題点
テレビの防災情報	<ul style="list-style-type: none"> ・繰り返し同じ情報が流れる。 ・NHKは県内の情報を中心に流していた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報が多いので、自分の地域に関係するのかわかりにくい。 ・文章が苦手な人は避難情報の意味を理解するのが難しい。
エリアメール又は避難情報FAX <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-top: 5px;"> FAXは今後、文字が大きくなる予定です！ </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・防災無線と同じ内容の情報が得られる。 ・長野市に特化した情報。 ・じっくり読み返すことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の地域が避難対象でも、実際に避難すべきのかわかりにくい。 ・文章が苦手な人は避難情報の意味を理解するのが難しい。 ・メール数が多すぎて読むのが嫌になる。 ・避難所の開設場所がわからない。
別居親族からのメール	<ul style="list-style-type: none"> ・親族からの連絡は信じやすい。 ・避難所開設前でも、親族宅であれば早めに逃げることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・相手にはこちらの地域の状況がわからない。(避難所の場所や避難の必要性など)
友人(協会役員等含む)からのメールやチャット	<ul style="list-style-type: none"> ・信頼できる友人には不安なことを何でも聞くことができる。 ・ビデオ通話だと手話で話せる。 ・発災翌日以降の安否確認であれば有効な手段である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・送信元には現場の状況がわからない。(避難所の場所や、避難の必要性など) ・情報が入り乱れる恐れがある。 ・その友人にも被災の恐れがある。 ・逃げ遅れた場合の責任は持てない。
地区役員(区長、班長、組長など)や近隣住民からの電話や訪問	<ul style="list-style-type: none"> ・直接会ったり連絡をもらうことで、緊迫感が伝わる。 ・どこに避難するか情報がもらえる。又は一緒に避難できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・聴者の家族がいない場合、電話連絡だけだと無効。 ・深夜だと訪問に気づかない(対応方法は事前に確認が必要)。

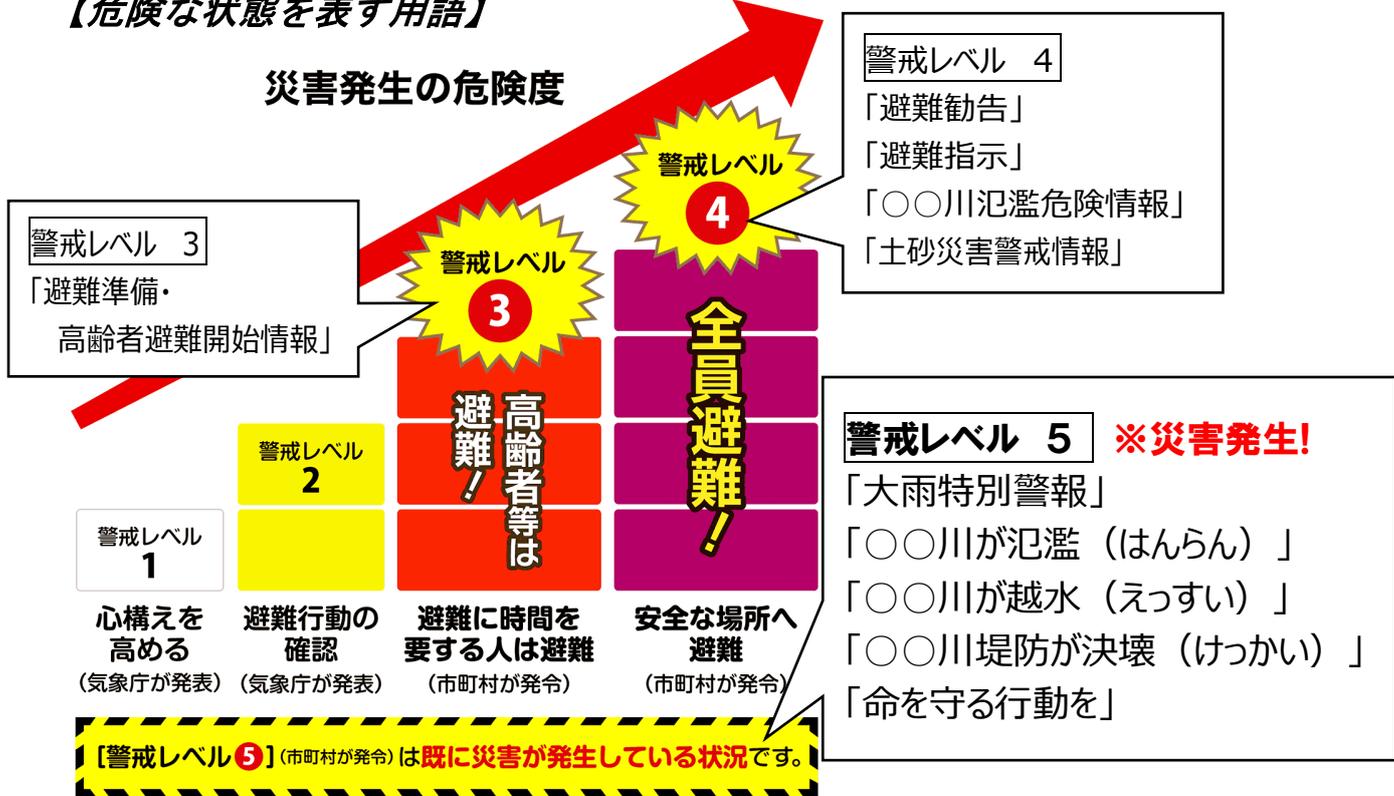
聞こえる人も聞こえない人も、これが有効な手段でした！
 災害のときは、地区住民の助け合いが一番大切です。しかし・・・！



ボーッと助けを待っていたら、逃げ遅れるかもしれません！
避難情報のことばを知ってください!! 難しくても覚えましょう👉!

【危険な状態を表す用語】

災害発生の危険度



「ハザードマップ」でわかることは？

- ・自分の家の水害予測は？
- ・避難場所は？ (水害と地震で違います)
- ・災害に備えて準備すべき物は？

「長野市洪水ハザードマップ」は今年改めて配付されました。前回より厳しい予測になっています。



普段の生活で大切なことは？

- ・地区の防災訓練など、行事に参加して隣近所の人と仲良くなっておこう! (通訳派遣 OK)
- ・協会やサークル活動に参加して、普段からつながりを持っておこう!
- ・避難情報に関する用語がわからないときは、友人に聞いたりサークルに行って尋ねてみよう!
- ・いざとなったらどこに避難するか、家族で話しあっておこう!
- ・ペットがいる場合は、一緒に避難できるような準備を! (キャリー、ケージ、餌、トイレなど)

避難所に行ったらどうすればいい？

避難者名簿を作るための用紙に自分の情報を記入します。(1世帯に1枚)
その用紙には「聴覚障害者です」「放送内容は書いて教えてほしい」「手話通訳者(又は要約筆者)を呼んでほしい」と必ず書いてください。
何も伝えずに待っていると、支援が遅くなります。



～緊急時に備えておくと便利です～

110番アプリ

警察に通報！



全国どこからでも
現地の警察に通報
できます。
※アプリをダウンロード

長野市消防局に通報！

緊急通報メール119

FAX が使えなくても、携帯やスマホから救援
要請できます。

※長野市役所障害福祉課へ申請
(いずれはもっと使いやすい「Net119」に移行
する予定です)

NET118

海上保安庁に通報！
(海の事故など)



※左記のコードを読み取るか、
又は「entry@net118.jp」に
メールを送って事前登録

JAFのアプリ

車の故障や事故に！

※アプリをダウンロード



救済アプリ
JAFを呼ぶ

Android & iOS 対応 無料

電話が繋がりにくい時も、もう慌てない！



手話通訳者・要約筆記者は常に研鑽しています！安心してご利用ください。

ろうあ者の中には「通訳者が秘密をもらす」と信じている人がいますが、それは誤解です！
デフネットながのでは、手話通訳者の研修会を年 20 時間実施しています。(要約筆記者も同様)
研修内容は様々ですが、毎年必ず実施するのは「通訳者のモラル」に関する研修です。特に、守秘義務に関しては通訳者全員に厳しく自覚させ、年度更新の際には守秘義務を守るための誓約書を市に提出しています。

通訳者は、通訳上知り得た個人(又は企業など)の秘密を、決して第三者にしゃべりません。
今後も安心して通訳をご利用ください。

今年度残り1回の教養講座は……？

日時 2020年1月26日(日) 10時～12時
場所 長野市障害者福祉センター202
講師 小出真一郎さん(ろう者) に決定！！

詳細は後日発送
するチラシをご覧ください！

デフネットながの 年末年始休業
12月28日(土)～1月5日(日)



年明けの通訳依頼はお早めに！